

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	スポーツマネジメント・ワークショップ1	
科目基礎情報							
開設学科	スポーツ健康学科		コース名	スポーツビジネスコース		開設期	前期
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	30時間
単位数	2単位		授業形態	講義			
教科書/教材	教科書は指定せず、授業毎に資料を配布します。また、参考書として適宜文献を紹介します。						
担当教員情報							
担当教員	金森 純			実務経験の有無・職種	無		
学習目的							
スポーツ業界の最新トピックを取り上げ、その問題や現象の本質についてグループディスカッションや講師解説を通して理解を深めることを目的とします。また、昨今の社会情勢とスポーツの関係性に着目し、どのようにして社会とスポーツとが関わり合っているのかについて学ぶことをねらいとします。スポーツのみに着目するのではなく、その背景にあるであろう社会や文化の特徴を掴み、それらとの関係性から学ぶことによって、その事象の本質に近付けるよう学習します。							
到達目標							
現代社会の特徴と課題を背景として、スポーツにまつわる問題や現象について理解します。またその日のテーマとなる事象について、賛否を問わず多様な立場からディスカッションします。そこでの議論を元に思考を深め、口頭あるいは文章として、自らの考えを表現する力を身に付けることを到達目標とします。							
教育方法等							
授業概要	詳細は初回講義時に説明しますが、パワーポイントを用いて講義を進め、資料を配布します。 出席者にも意見を求め、ディスカッションを行いながら進めるので、自分の言葉で意見を言えるよう準備をしてください。 また毎回授業の最後にリアクションペーパーを課します。						
注意点	学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視します。キャリア形成の観点から、授業中の私語、携帯電話の使用などの受講態度などには厳しく対応します。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます。授業で学ぶ様々な事象について関連付け・理由付けができるよう、新聞・ニュースなどから幅広く情報を収集するよう心掛け、主体的に参加してください。 なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。以上、詳細は最初の授業で説明します。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験	50%	期末試験として、授業のまとめとして実施します。				
	小テスト	20%	授業内容の理解度を確認するために実施します。（2回）				
	リアクションペーパー	30%	授業内容の理解度を確認するために実施します。（各回）				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容		各回の到達目標				
1回	ガイダンス、スポーツと社会		授業の概要を確認し、スポーツと社会との関わりについて理解します。				
2回	メディアスポーツとはなにか		メディアスポーツについて学び、スポーツとメディアの関係について理解・習得します。				
3回	オリンピック		2020年大会に向けて、オリンピックの意義や問題点について理解・習得します。				
4回	スポーツと多様性		アダプテッドスポーツやパラリンピック、LGBTとスポーツについて理解・習得します。				
5回	ニューススポーツとは何か		ニューススポーツについて、条件に応じたルールを理解・習得します。				
6回	eスポーツとは何か、小テスト		eスポーツの現況について学び、その長所と短所について理解・習得します。				
7回	身体論		身体の捉え方を学び、今日の身体の在り方について理解・習得します。				
8回	ドーピングを考える		ドーピングの是非、ドーピング検査の意義と問題点について理解・習得します。				
9回	リプレイ検証を考える		リプレイ検証について学び、その是非やあるべき姿について理解・習得します。				
10回	スポーツ施設、小テスト		今日のスポーツ施設の開発方法や経営方法について学び、その特徴を理解・習得します。				
11回	少子高齢化・都市化とスポーツ		少子高齢化や都市化などの課題を抱えるわが国において、何がスポーツに求められているかについて理解します。				
12回	国家間競争としてのスポーツ		スポーツが国家間競争に用いられる原理とその特徴や長所・短所を理解・習得します。				
13回	消費社会におけるスポーツ		消費社会におけるスポーツの姿について理解・習得します。				
14回	開発と環境問題		スポーツにまつわる開発について学び、そこで懸念される環境問題について理解・習得します。				
15回	まとめ		これまでの議論を踏まえてスポーツについて理解・習得します。				